

家畜衛生情報

愛知県で CSF(豚コレラ)が発生しました (50 例目)

11 月 19 日、愛知県西尾市の養豚場において、全国 50 例目となる CSF の患畜が確認されました。

引き続き CSF を侵入させないため、農場へ出入りする**車両**や**人等**の**消毒体制**を確認するなど、**飼養衛生管理基準の徹底**と**異常豚の早期発見・通報**をお願いします。

発生の概要

| | |
|------|---|
| 発生概況 | 発生農場：愛知県西尾市の養豚農場 1,035 頭飼養 |
| 経緯 | 11 月 18 日 農場から、飼養豚が死亡したとの報告を受け、家畜防疫員が立入検査を実施 11 月 19 日 県の立入検査の結果、CSF の疑いが生じたため、国で遺伝子解析を行ったところ、CSF の患畜と判明 |

これまでの CSF 発生状況：全国 50 事例（防疫措置対象：86 農場、4 と畜場、151,544 頭）

人および車によるウイルスの持ち込みを防ぎましょう！

- 衛生管理区域内外、豚舎内外で二重に境界を設ける
 - ▶ 豚舎の外回り用、豚舎 1 つ 1 つに専用の衣服・靴を使用する
 - ▶ 汚れた衣服や長靴は消毒前に洗浄し、清潔に保つ
- 洗浄・消毒を徹底する
 - ▶ 豚舎の出入り口では長靴を洗浄した後、踏み込み消毒(消毒槽)を行う
 - ▶ 手指は洗浄・消毒するか、専用手袋を着用する
 - ▶ 分娩舎に入るときは、手袋を着用する場合でもしっかりと手を洗う
- 動線を交差させない
 - ▶ 1 m 幅の明確な境界帯や仕切り板を設け、着替え、履き替え前後で区別する
 - ▶ 交換前後の衣服や靴を分けて管理する
- 車両の消毒
 - ▶ 衛生管理区域の境界では、動力噴霧器などを使って車両を消毒する
 - ▶ 乗務員が衛生管理区域内で下車する場合は、乗車ステップやアクセル、ブレーキペダルを消毒し、衛生管理区域内専用の車載マットを敷く
 - ▶ 特にタイヤの周りは入念に消毒する



農場での発生予防のポイントについて動画で解説しています！

農林水産省 CSF

検索

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/>

| 家畜保健衛生所 | 電話番号 | 家畜保健衛生所 | 電話番号 | 家畜保健衛生所 | 電話番号 |
|---------|--------------|---------|--------------|-----------|--------------|
| 佐久 | 0267-62-4123 | 飯田 | 0265-53-0439 | 長野 | 026-226-0923 |
| 伊那 | 0265-72-2782 | 松本 | 0263-47-3223 | 県庁家畜防疫対策室 | 026-235-7232 |